

平成17年(2005)10月15日(土) 9:00~17:00 会場:東京大学医学部鉄門講堂

会長:井上和男 東京大学大学院医学系研究科公衆衛生分野

開会の挨拶 (9:00)	東京大学大学院 医学系研究科公衆衛生学	井上和男
総会 (9:00~9:20)		
会長講演 (9:20~10:00)	司会 久留米大学医学部 救急医学 へき地勤務と海外研修から得たこと 東京大学大学院 医学系研究科公衆衛生学	坂本照夫 井上和男
一般演題 (10:00~11:00)	PART 1 座長 川崎医科大学 救急医学	福田充宏
E-1	へき地・離島医療に対する支援の実態 ~へき地医療支援機構の機能と評価~ 自治医科大学 大学院医学研究科	今道英秋 ほか
E-2	岩手県山間部の交通外傷患者の検討 岩手県 済生会岩泉病院	塩井義裕 ほか
E-3	僻地救急患者に対するドクターヘリの運用と問題点:3症例の検討より 久留米大学 高度救命救急センター	宇津秀晃 ほか
E-4	平成16年度における長崎県のヘリ搬送患者の検討 国立病院機構 長崎医療センター救命救急センター	日宇宏之 ほか
E-5	電子カルテと離島を結ぶITネット 国立病院機構 長崎医療センター救命救急センター	高山隼人 ほか
E-6	伊豆半島へき地医療の現状 静岡県医療法人 静和会静和病院	吉田 晃 ほか
特別講演 I (11:00~12:00)	司会 東京大学大学院 医学系研究科公衆衛生学 へき地・離島における口腔疾患への対応 ヤブキデンタルオフィス	井上和男 矢吹義秀
(昼休み)		
特別講演 II (13:00~13:40)	司会 自治医科大学 救急医学 わが国の医師供給政策-医療経済学の観点から- 東京大学大学院 医学系研究科公衆衛生学	鈴木正之 小林廉毅
一般演題 (13:40~14:30)	PART 2 座長 自治医科大学 救急医学	加藤正哉
E-7	山間へき地豪雨災害における医療支援 ~へき地医療拠点病院として~ 徳島県立中央病院 地域医療支援センター救命救急センター	鎌村好孝 ほか
E-8	離島僻地医療を安定して運営するために 沖縄宮古島在宅医療機関としての取り組み 医療法人鳥白川会 ドクターゴン診療所	泰川恵吾 ほか
E-9	新医師臨床研修制度と地域医療 -徳島県における現状と課題- 東京大学大学院 医学系研究科公衆衛生学	兼任知恵 ほか
E-10	徳島県における消防防災ヘリコプターの活動と問題点(第2報) 徳島県立中央病院 救命救急センター	笠松哲司 ほか
E-11	Basic Package of Health Service for Afghanistan 東京大学大学院 医学系研究科公衆衛生学	Wrishmeen Sabawoon ほか
シンポジウム (14:40~17:00)	持続可能なへき地医療のあるべき姿とは 座長 川崎医科大学 名誉教授	小濱啓次
S-1	持続可能なへき地医療のあるべき姿とは ~へき地勤務の医師が必要としていること・望んでいること~ 自治医科大学 大学院医学研究科	今道英秋
S-2	長崎県における離島・へき地医療対策の現状 長崎県福祉保健部医療政策課 離島・へき地医療支援センター	山西幹夫
S-3	へき地医療と救急医療をリンクした医療体制と卒後研修システムの構築 高知医療センター 救命救急センター	福田充宏 ほか
S-4	離島における中核病院の機能に関する検討 島根県立中央病院 副院長・地域医療科部長	大田宣弘
閉会の挨拶 (17:00)		